

世界の燃料電池自動車市場を変革する技術開発動向（2020～2030年）

【概要】

本調査では、燃料電池自動車の販売、水素ステーション、水素燃料、および世界主要地域における政府の採用推進について、現在と将来のシナリオ分析を実施しています。具体的には、現在の販売動向、市場における主要な OEM とそのモデル、2030 年までの販売シナリオ、OEM および地域の年間業績と市場牽引企業の予測、水素の生産とコストのシナリオについて現状と 2030 年までの予測と販売への影響、政府目標とそれが関連市場や成長へ及ぼす影響、地域における稼働中の水素ステーション数と設置コスト、2030 年までの水素ステーション数の予測などが含まれています。調査対象地域はグローバル、調査対象期間は 2020 年から 2030 年までです。

【内容一覧】

エグゼクティブサマリー

調査の範囲、目的、手法

燃料電池自動車（FCEV）と水素インフラの総市場

- ・ 走行性能と走行距離：パワートレイン別
- ・ 現在の FCEV と仕様
- ・ 将来のモデル：仕様
- ・ 市場シナリオ分析
- ・ OEM の FCEV 市場シェア
- ・ 世界の燃料電池業界：パートナーシップ
- ・ 世界の燃料電池出荷量
- ・ 世界の水素生産
- ・ 水素燃料製造コスト
- ・ 天然ガスを使用した水素燃料製造コスト
- ・ 水素供給
- ・ 世界の水素ステーションの分布
- ・ 稼働中の水素燃料スタンド
- ・ 技術ロードマップ：乗用車
- ・ 水素燃料電池システムのコスト内訳

北米

- ・ 北米：FCEV 市場のファクトシート
- ・ 米国：優遇政策と課税構造

- 米国：水素開発の資金調達とターゲット
- 米国：水素生産
- ケーススタディ：カリフォルニア燃料電池パートナーシップ (CaFCP)
- 米国：水素燃料補給ネットワーク
- 北米：水素および燃料電池プログラム
- 北米：燃料電池技術のプロジェクト

欧州

- FCEV 市場のファクトシート
- FCEV 市場予測
- 補助金と優遇政策
- 重要なパートナーシップ
- 主要プロジェクト
- 政府の資金調達/投資
- 水素ステーション
- 水素生産能力

韓国

- FCEV 市場のファクトシート
- 水素ステーション
- 水素ステーションリスト
- 政府の資金調達/投資
- 2022 年の水素採用都市

日本

- FCEV 市場のファクトシート
- 水素ステーション
- 水素および燃料電池のターゲット
- 水素モビリティ (JHyM)
- 政府支援
- 水素ステーション：法規制、基準、およびガイドライン

中国

- FCEV 市場予測
- 水素燃料インフラ
- 新エネルギー車 (NEV) 政策
- 燃料電池市場：水素インフラコストの概要
- 水素生産
- FCEV のターゲット
- 水素開発のための地方政策

- 燃料電池市場：燃料電池技術ロードマップ
- 燃料電池市場：燃料電池開発ロードマップ

サプライヤー

- 中国：主要な業界参入企業の概況
- グローバル（中国を除く）：主要な業界参入企業の概況

成長機会と企業への提言

結論

付録

"